

(参考) 2018年7月31日告知

昭和女子大学 2021年度入試(2020年度実施)について(2018年7月31日)

昭和女子大学では、大学入試センター試験が大学入学共通テストに変更となる2021年度入学試験(2020年度実施)について、以下の内容を予定しています。

【大学入学共通テストの成績を利用した入学試験について】

大学入学共通テストから記述試験が採用される「国語」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」も含め、大学入学共通テストの成績を利用した入学試験を実施します。

- ・国語の記述式の段階別成績については、その結果を昭和女子大学で得点化しマークシート式問題の得点に加算します。数学の記述式については、マークシート式問題と一体で出題・配点されるため、記述式の得点はそのまま利用します。
- ・英語は、大学入学共通テストの教科「外国語」出題科目「英語(リスニング含む)」の得点を利用します。

【一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価について】

一般選抜は学力を重視しますが、以下の入学試験では本学が求める「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

対象入試：A日程入学試験

判定方法：

- 1.受験生を筆記試験の得点順に並べ、合格予定者数の上位95%までの順位にはいった受験生を成績上位層、上位95%~105%の順位にはいった受験生をボーダーライン層とします。
- 2.成績上位層の受験生は合格とします。
- 3.ボーダーライン層の受験生については、出願時の資料に基づき、昭和女子大学で必要とする主体性得点を算出します。この得点に基づいて新たに順位を求め、合格予定者数に達するまで合格とします。
- 4.3の可否判定で合格予定者数に達しなかった場合は、筆記試験の得点に立ち戻り、得点順に合格予定者数に達するまで合格を出します。
- 5.上記の手続きで合格にならなかったボーダーライン層の受験生ならびに上位105%に達しない順位の受験生は不合格とします。

入学試験の詳細については、2020年7月末までにホームページならびに入学試験要項で発表します。

【英語4技能検定試験の得点・成績を利用した入試について】

英語4技能検定試験の得点・成績を出願基準とし、大学入学共通テストの成績を利用した入学試験を実施します。実施学部・学科、入学試験の詳細については、2020年7月末までにホームページならびに入学試験要項で発表します。

以上